

柴山 志穂美（保健福祉学部兼務）

2. 学術論文

- 1) その他（報告等）, 筆頭著者・責任著者, 柴山志穂美, 2024年11月, 日本語, 持続可能なケアマネジメント, 査読なし, ケアマネジメント学, 2024Vol. 23, 3-4

3. その他の著作

- 1) 柴山志穂美, 2024年04月, 相談援助を深めるプロフェッショナルの教えー実践と教育を結ぶ『どのように現場実践に向き合ってきたか「闘うケアマネジャー」としての私の履歴書』, 中央法規出版, 月刊ケアマネジャー2024年4月号, 第26巻第4号, 24-29
- 2) 赤羽学, 大冢賀政昭, 山口佳小里, 中西康裕, 柴山志穂美, 西岡祐一, 次橋幸男, 2024年05月, 医療および介護レセプトデータ分析による在宅医療・介護連携推進のための適正な評価指標等の提案のための研究報告書, 令和5年度厚生労働科学研究費補助金（長寿科学政策研究事業）研究報告書, 2-1～3-5, 6-2～6-5
- 3) 柴山志穂美, 2024年05月, 相談援助を深めるプロフェッショナルの教えー実践と教育を結ぶ『自分の「強み」をどのように見つけたか ためらいながらも踏み入れた教育の道』, 中央法規出版, 月刊ケアマネジャー2024年5月号, 第26巻第5号, p28-33, 28-33
- 4) 柴山志穂美, 2024年06月, 相談援助を深めるプロフェッショナルの教えー実践と教育を結ぶ『利用者さんの願いをかなえるために 実践、教育、研究の循環』, 中央法規出版, 月刊ケアマネジャー2024年6月号, 第26巻第6号, 24-29
- 5) 柴山志穂美, 2024年10月, ニュースレター. 第 23 回研究大会の報告, 日本ケアマネジメント学会第 46号, 1

4. 学会発表等

- 1) 口頭, 筆頭者・責任者, 柴山志穂美, 大会長講演「次世代につなぐケアマネジメントの価値と持続可能なアプローチについて考える」, 一般社団法人日本ケアマネジメント学会第23回研究大会, 2024年06月
- 2) 口頭, 筆頭者・責任者, 柴山志穂美, 田中滋, 介護保険制度やケアマネジメントについて本音トーク, 一般社団法人日本ケアマネジメント学会第23回研究大会, 2024年06月
- 3) ポスター, 共同研究者, 大冢賀政昭, 柴山志穂美, 山口佳小里, 赤羽学, 医療・介護レセプト等データによる在宅医療・介護連携推進事業の改善プロセスの検討ーA市を対象としたインタビュー調査より, 一般社団法人日本ケアマネジメント学会第23回研究大会, 2024年06月
- 4) 口頭, 筆頭者・責任者, 柴山志穂美, 介護経営の視点から考えるケアマネジメントの未来ーケアマネジメント諸課題に関する検討会の提言を踏まえてー「ケアマネジメントの多様性」, 第20回日本介護経営学会シンポジウム, 2025年03月

5. 学会，協会，公的団体の委員など

- 1) 一般社団法人認定介護福祉士認証・認定機構 研修認証委員会, 研修認証委員会科目審査委員, 2016. 4. ～
- 2) 日本老年学会, 将来計画委員, 2018. 6. ～
- 3) 高齢者の救急問題に関する懇話会, 委員, 2021. 6. ～
- 4) 一般社団法人日本ケアマネジメント学会, 理事, 2021. 6. ～
- 5) 一般社団法人日本ケアマネジメント学会, 査読委員, 2021. 6. ～
- 6) 一般社団法人日本ケアマネジメント, 選挙管理委員, 2021年～
- 7) 一般社団法人認定介護福祉士認証・認定機構, 研修認証委員会委員, 2021. 8～
- 8) 神奈川県訪問看護ステーション協議会, 研修委員会, 2022. 4～
- 9) 一般社団法人認定介護福祉士認証・認定機構, 認定介護福祉士養成研修基準検討部会委員, 2022. 11～
- 10) 日本老年学会, 理事, 2024. 6 ～
- 11) 一般社団法人日本ケアマネジメント学会, 第23回研究大会大会長, 2024. 6～
- 12) 一般社団法人日本ケアマネジメント学会, 第23回研究大会理事長講演座長, 2024. 6～
- 13) 令和6年度 老人保健健康増進等事業「在宅医療・介護連携事業に係る指標の検討事業」, 検討委員会委員, 2024. 7～2025. 3

7. 講演，放送

- 1) 一般社団法人北海道介護福祉士会 認定介護福祉士養成研修, 領域：自立に向けた介護実践の指導領域 科目：応用的生活支援の展開と指導「地域の社会資源としての教育機関の役割」, 2024. 4. 14、5. 11
- 2) 神奈川県立保健福祉大学ヒューマンサービス公開講座 人を支えるヒューマンサービス, 講師, 「医療×介護×家族のつながりとサービスの選び方」, 2024. 5. 25
- 3) 一般社団法人北海道介護福祉士会 認定介護福祉士養成研修, 領域：自立に向けた介護実践の指導領域 科目：地域における介護実践の展開, 2024. 6. 8-9
- 4) 令和6年度 第1回看護師職能研究会/広島県看護協会, 地域包括ケアシステムの中で 必要とされる看護の力 ～ 「ときどき入院、ほぼ在宅」を支える連携 ～, 2024. 6. 21
- 5) 公益法人日本看護協会 . 2024年度認定看護師教育課程（B課程） 認知症の人のケアマネジメント, 認知症における連携システムづくり 3) 市町村等の自治体や 地区医師会等との連携、講義・筆記試験・評価, 2024. 9. 18
- 6) 令和6年度船橋市自立支援型介護予防ケアマネジメント研修会, 多職種の強みを引き出す力を 鍛える！ ～職種相互理解でより良いサービスを提供しよう～, 2025. 1. 24
- 7) 2025年度学内研究発表会, 口頭, 共同研究, 相場百合, 松永早苗, 柴山志穂美, 石井奈穂子, 中村由佳, 森彩花, 小西紀子, 保健・医療・福祉分野におけるリスクリングに関するニーズ調査, 2025. 3. 7

- 8) 2025年度学内研究発表会, 誌上発表, 柴山志穂美, 大野賀政昭, 山口佳小里, 赤羽学, 医療および介護レセプトデータ分析による在宅医療・介護連携推進のための適正な評価指標等の提案のための研究～自治体を対象とした評価指標の妥当性と活用に関するインタビュー調査～, 2025. 3. 7
- 9) 令和 6 年度君津市介護支援専門員協議会 第 4 回研修会, 医療連携(医療とつながるコツ), 2025. 3. 26
- 10) 学研eラーニング講師, 褥瘡をつくらない介護の考え方教えます, 施設職員向け動画教材・確認テスト・解説, 2025. 3月, 公開は2025年4月以降

8. 学会等での活動

- 1) 一般社団法人日本ケアマネジメント学会第24回研究大会大会長, 2025. 6. 22
- 2) 一般社団法人日本ケアマネジメント学会第23回研究大会理事長講演座長, 2025. 6. 22

9. 学内教育活動

1) 実践教育センター

認定看護管理者教育課程セカンドレベル, ヘルスケアシステム論Ⅱ 「ヘルスケアサービスにおける多職種連携」講義, 2024. 6. 7

教員・教育担当者養成課程看護コース「看護研究計画演習」、学生2名を担当し研究計画から発表まで指導, 2024. 7～2025. 1

医療と地域生活をつなぐ多職種連携研修 演習①②③、実習報告会, 2024. 7. 5～2024. 9. 28

教員・教育担当者養成課程介護コース 社会福祉学「多職種連携とチームマネジメントの実践（演習）」, 2024. 10. 2

認定看護管理者教育課程ファーストレベル, ヘルスケアシステム論Ⅰ「保健医療福祉サービスの提供体制」, 2024. 11. 7

教員・教育担当者養成課程介護コース, 倫理学「課題プレゼンテーションとまとめ」講義, 2024. 11. 30

医療と地域生活をつなぐ多職種連携研修フォローアップ編「実践報告」, 2024. 12. 14

2) 保健福祉学部

看護学科：在宅看護学実習、3年生、1クール（2施設、学生5名）、3クール（1施設、学生2名）実習指導、成績評価, 2025. 1～2025. 2

10. 学内各種委員会活動

- 1) 実践教育センターカリキュラム検討部会部会長, 2024. 4-2025. 3
- 2) 実践教育センター教育事業検討プロジェクトリーダー, 2024. 4-2025. 3
- 3) 実践教育センターリスキリング講座検討ワーキンググループメンバー, 2024. 4-2025. 3

- 4) 実践教育センタートピックス研修検討ワーキングメンバー, 2024. 4-2025. 3
- 5) 実践教育センター センター運営会議, 2024. 8, 2024. 12
- 6) 実践教育センター 実践教育推進委員会, 2024. 4-2025. 3
- 7) 実践教育センター 実践研究推進委員会, 2024. 4-2025. 3
- 8) 実践教育センター 企画調整会議, 2024. 4-2025. 3
- 9) 実践教育センター 感染管理認定看護師養成課程入試委員会委員, 2024. 4-2025. 3
- 10) 実践教育センター 教員・教育担当者養成課程（介護コース）科目編成主任, 2024. 4-2025. 3
- 11) 学長補佐会議, 2024. 4-2025. 3
- 12) 学部教授会, 2024. 4～2025. 3
- 13) 研究科教授会, 2024. 4～2025. 3
- 14) 看護領域研究科委員会, 2024. 4～2024. 3

11. 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) 挑戦的研究（開拓）, 分担者, 大冢賀政昭, 柴山志穂美, 木村映善、上野悟, 佐藤洋子, 松田彩子, 山口佳小里、星佳芳、西大明美, ICD-11の特性を生かした地域連携クリティカルパスの開発及び導入効果の検証, 5890, 2023年04月, 2028年03月
- 2) 厚生労働科学研究費, 分担者, 赤羽学, 柴山志穂美, 山口佳小里, 保田江美, 中西康裕, 城戸颯, 赤羽たけみ, 次橋幸男, 西岡祐一, 松本伸哉, 訪問系サービスにおける LIFE の活用に向けた評価指標の開発に資する研究, 15122, 2024年04月, 2027年03月

15. その他

- 1) 【取材記事】来月開催のケアマネ学会、テーマの狙いや見どころは？ 大会長に聞く、ケアマネジメントオンライン, 2024年5月27日掲載
- 2) 【取材記事】日本ケアマネジメント学会 第23回研究大会 柴山志穂美大会長「多様化するニーズとケアマネジメントの持続可能性を考える」, シルバー産業新聞2024年6月10日掲載
- 3) 【取材記事】「効果的」なケアマネジメント追求を 横須賀でケアマネ学会大会, シルバー新報2024年6月28日掲載
- 4) 【取材記事】イベントレポート 日本ケアマネジメント学会第23回研究大会, リスキリングで変化する時代に適応 ケアマネジメントの普遍的価値を見つけよう, 環境新聞社, 月刊ケアマネジメント8月号掲載
- 5) 【取材記事】特集 日本介護経営学会第20回シンポジウム「介護経営の視点から考えるケアマネジメントの未来!!」 Visionと戦略, vol. 255, 2025. 5保健・医療・福祉サービス研究会, 19-21, 24-25

松永早苗（大学院保健福祉学研究科兼務 保健福祉学部兼務）

3. その他の著作

- 1) 松永早苗, 石原美和, 2024年04月, 看護がつなぐ医療と暮らし在宅看護サービスへのアクセシビリティ向上のための政策研究報告書, 東京財団政策研究所ホームページReview, https://www.tkfd.or.jp/programs/detail.php?u_id=54
- 2) 石原美和、松永早苗、磯野 祐子、角田 直枝、川上 潤子、柴田 三奈子、樋口 幸子, 2025年03月, 切れ目のない看護の架け橋～病院から在宅へのシームレスケア事例～, 笹川保健財団ホームページ, アップ予定（4月中旬）

4. 学会発表等

- 1) 口頭, 共同研究者, 黒木利恵, 福田里美, 竹村美歩, 松永早苗, WHO感染予防管理フレームワークを活用した医療関連感染予防・管理プログラム作成に向けた取り組み, 第12回日本感染管理ネットワーク学術集会, 2024年06月
- 2) 口頭, 責任者, 黒木利恵, 松永早苗, 福田里美, 下川結花, 大石貴幸, 加藤英明, 浅井さとみ, 高山陽子, 國島広之, 神奈川Corona-Cluster Attack Team (C-CAT) 活動の評価,, 第39回日本環境感染学会総会・学術集会, 2024年07月
- 3) 口頭, 筆頭者, 松永早苗, 柴田三奈子, 水野伊津子, 石原美和, 佐藤直子, 大場紅莉, 病院から訪問看護サービスへ「看護をつなぐ」, 日本在宅看護学会第14回学術集会, 2024年11月
- 4) 口頭, 筆頭者, 松永早苗, 竹村美歩, 福田里美, 横谷チエミ, 古矢尚子, 神奈川県立保健福祉大学実践教育センターにおける感染管認定看護師教育の変遷と今後の展望, 第70回神奈川県公衆衛生学会, 2024年11月
- 5) 口頭, 共同研究者, 中村由佳, 松永早苗, 石原美和, 児童福祉法における保育所の看護職配置に関する制度の変遷と課題, 第44回日本看護科学学会学術集会, 2024年12月
- 6) 口頭, 筆頭者, 松永早苗, 石原美和, 岩崎理佳, 樋口幸子, 柴田三奈子, 佐藤直子, 大場紅莉, 中村由佳, 病院から訪問看護サービスへのアクセシビリティを高める看護の挑戦, 第44回 日本看護科学学会学術集会, 2024年12月

5. 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 神奈川県感染対策チーム (K-ICT), 感染対策チーム1員, 2024. 4. 1~, 神奈川県健康医療局からの要請を受けコロナクラスター対策チーム (C-CAT) から平常時の地域の感染対策を担うチームへと変更された。
- 2) 一般社団法人日本国際看護学会, 理事, 2020. 10. 1~現在, ・日本国際看護学会第9回学術集会準備委員会
- 3) 独立行政法人国際協力機構青年海外事務局, JICA海外協力隊技術専門委員, 2020. 4. 1~
- 4) 公益財団法人星総合病院高度専門教育センター, 感染管理認定看護師教育課程 (B課程)

受講試験審査会委員, 2023. 2. 1～

5) 一般社団法人日本感染管理ネットワーク, 教育委員会, 2023. 4. 1～

6) 国立研究開発法人日本医療開発機構, AMED課題評価委員, 2024. 4. 1～

6. 社会貢献

- 1) 小田原保健福祉事務所管内感染症ネットワーク会議, 2025. 2, 小田原保健福祉事務所管内における病院、施設、保健所の感染対策に関するネットワークの立ち上げ支援を行った。
- 2) 川崎市立南大師中学校におけるアントレプレナーシップワークショップのファシリテーター, 2024. 10. 31, ヘルスイノベーション研究科主催
- 3) 2024年度ヘルスケア×デザイン×ビジネスモデルによる価値創造講座 ―早稲田大学×多摩美術大学×神奈川県立保健福祉大学―の臨床現場との調整役を担当, 2024. 10～11
- 4) タイコンケン大学との合同セミナーファシリテーター担当, 2024. 11. 1～11. 2, タイのコンケン大学、藤田医科大学、マレーシアのマラヤ大学と神奈川県立保健福祉大学合同で、「異文化間看護」をテーマに、英語による学生間の交流を図るオンラインセミナー
- 5) うみ風祭 実践教育センターブース担当, 2024. 11. 3

7. 講演, 放送

- 1) 主催：社会福祉法人山形県社会福祉協議会山形県社会福祉研修センター, 令和6年度 社会福祉専門講座4「施設内の感染症予防（保育所編）」, 2024. 7. 12
- 2) 主催：特定非営利活動法人地域共生政策自治体連携機構、令和6年度 介護 サービス相談現任研修Ⅰ「高齢者の感染症予防と熱中症予防」, 2024. 10. 6
- 3) 主催：株式会社リブドゥコーポレーション、令和6年度Livedoオンラインセミナー 日常生活における食中毒予防～高齢者・障害者の生活を守るために私たちができること～, 2024年6月24日～2024年7月21日, オンデマンド配信
- 4) 東北福祉大学健康科学部保健看護学科4年生、国際看護論、「災害時の感染対策、青年海外協力隊の経験」, 2024. 11. 7, 1コマ（90分授業）
- 5) 公立大学法人福島県立医科大学看護学科4年生必須科目：国際看護学を担当, 2024後期, 15コマ（60分授業）
- 6) 横浜中央看護専門学校3年生、看護の統合と実践Ⅲ、国際看護を担当, 2024. 7, 8コマ（90分授業）
- 7) 公益財団法人星総合病院高度専門教育センター感染管理認定看護師教育課程（B課程）感染管理学「パンデミック・災害における感染管理認定看護師の役割」, 2024. 9. 20, 4コマ（45分授業）

8. 学会等での活動

- 1) 一般社団法人日本国際看護学会第8回学術実行委員, 2024. 4. 1～2025. 3. 31

- 2) 一般社団法人日本国際看護学会第9回学術集会会長, 2024. 2. 1～現在

9. 学内教育活動

1) 実践教育センター

・感染管理学と相談12時間（1時間45分換算）（8コマ）、ファシリティマネジメント講義と演習（9コマ）、エビデンスに基づいた情報収集の講師（8コマ）、医療関連感染・管理プログラム発表会、卒業生フォローアップ研修, 2024. 5～9, 感染管理認定看護師教育課程主任教員現象の概念化Ⅰ「研究の意義」4コマ、現象の概念化Ⅰ「効果的なプレゼンテーション」4コマ, 2024. 10～12, 認定看護管理者教育課程ファーストレベル講師
認定看護管理者教育課程サードレベル卒業生対象のフォローアップ研修, 2024. 6, 認定看護管理者教育課程サードレベル
看護研究概論12コマ、看護計画演習, 2024. 5～12, 教員・教育担当者養成課程看護コース
令和6年度 福祉施設・在宅サービスにおける感染予防リーダー育成研修講師、オンデマンド授業動画の作成, 2024. 12(4日間)
研究チャレンジ講座令和6年度研究チャレンジ講座を企画し、オンデマンド講義の講師、ゼミナール5回の講師を, 2024. 4～2025. 3
研究入門講座令和6年度研究入門講座（3. 5日）の企画と運営, 2024. 9～10

2) 大学院保健福祉学研究科博士前期課程

看護開発学演習、博士前期課程2名の学生の指導補助教員、学位論文審査の副査, 2024. 4～2025. 3

3) 保健福祉学部看護学科

看護学科：看護関係法規（2年生対象）-健康に関わる法律(1コマ), 2024. 5
看護学科：国際看護論8コマの科目責任者, 2024. 10～11
ニューキャッスル大学と看護学生の交流会企画の支援, 2024. 12

10. 学内各種委員会活動

- 1) 実践教育センターFD・SD部会 部会長, 2024. 4～2025. 3, FD・SD部会の運営、教職員の研修の企画など
- 2) 研究活動部会 部会長, 2024. 4～2025. 3, 教職員の研究環境と研究実践を支援する企画
- 3) 実践教育センターカリキュラム部会 部員, 2024. 4～2025. 3
- 4) 実践教育推進委員, 2024. 4～2025. 3
- 5) 実践教育センター教育事業検討プロジェクト, 2024. 4～2025. 3, 新規のプロジェクトメンバーとして、実践教育センターの教育事業に関する検討を実施
- 6) 実践教育センターリスクリリング教育検討ワーキング, 2024. 4～2025. 3, 中期計画にあがる新規リスクリリング研修の企画を担うワーキング

- 7) 実践教育センタートピックス研修の運営部会, 2024. 4～2025. 3
- 8) 大学発ベンチャーの卒業生が集う「エコ会議」, 2024. 4～2025. 3
- 9) 感染管理認定看護師養成課程の入試委員会、教員会, 2024. 4～2025. 3
- 10) 令和8年度からの特定行為研修の開講に向けた準備会, 2024. 4～2025. 3, 令和8年度からの特定行為研修の開講にむけて書類や体制準備を実施
- 11) 全学 ヒューマンサービスパーチ委員会, 2024. 4～2025. 3
- 12) 全学 研究委員会, 2024. 4～2025. 3

11. 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) 基盤研究 (C) , 代表者, 松永早苗, 石原美和, 感染症による偏見・差別をなくすヘルス リテラシー向上のための基礎的研究, 3, 640千円, 2021年04月, 2025年03月, 1年の延長手続き済み
- 2) 笹川保険財団受託研究, 分担者, 石原美和, 松永早苗, 病院から在宅へ「看護」をつなぐ事例集作成, 2, 000千円, 2024年12月, 2024年03月

中西 朋子（大学院保健福祉学研究科兼務 保健福祉学部兼務）

2. 学術論文

- 1) 原著論文, 共著者, 今村 佳代子, 鈴木 志保子, 藤井 雅文, 鈴木 智晴, 佐藤 伸之, 長島 未央子, 飯田 綾香, 中西 朋子, 前田 明, 2024年07月, 日本語, 大学生野球選手の食行動変容ステージと栄養摂取状況との関係, 査読あり, 日本食育学会誌, 2024 Vol. 18, 103-115

4. 学会発表等

- 1) 口頭, 共同研究者, 上木明子, 野崎久美, 片岡沙織, 鯉川なつえ, 桜間裕子, 中西朋子, 鈴木志保子, 続発性無月経アスリートにおけるエネルギー不足改善の栄養サポート, 日本スポーツ栄養学会第10回大会, 2024年07月
- 2) ポスター, 共同研究者, 野崎久美, 上木明子, 片岡沙織, 中西朋子, 鯉川なつえ, 桜間裕子, 鈴木志保子, 女性アスリートにおける血清25-ヒドロキシビタミンD濃度に関する研究, 第71回日本栄養改善学会学術総会, 2024年09月
- 3) ポスター, 共同研究者, 今村佳代子, 村上亜弥子, 飯田綾香, 中西朋子, 熊原秀晃, 長島未央子, 松本恵, 鯉川なつえ, 前田明, 鈴木志保子, 高校生・大学生アスリートにおけるサプリメント利用の現状とその背景, 第71回日本栄養改善学会学術総会, 2024年09月
- 4) ポスター, 筆頭者, 中西朋子, 今村佳代子, 飯田綾香, 村上亜弥子, 長島未央子, 熊原秀晃, 鯉川なつえ, 松本恵, 鈴木志保子, アスリート指導者におけるサプリメントの使用状況とサプリメントに関する認識に関する研究, 第71回日本栄養改善学会学術総会, 2024年09月

5. 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 特定非営利活動法人日本栄養改善学会, 評議員, 2020. 11～
- 2) 日本スポーツ栄養学会, 評議員, 2018. 7～

7. 講演, 放送

- 1) 横浜市旭区における「保健活動推進員全体研修会」での講演, 2024. 10. 29

9. 学内教育活動

1) 実践教育センター

「栄養ケア・マネジメントの展開1」の授業資料の作成, 2024. 4

「栄養ケア・マネジメントの展開2」の授業資料の作成, 2024. 8

「栄養教育と地域活動」の授業資料の作成, 2024. 11

10. 学内各種委員会活動

- 1) 教務部会, 2024. 4, 実践教育センター内の部会
- 2) 実践教育推進委員会, 2024. 4, 実践教育センター内の委員会
- 3) 研究部会, 2024. 4, 実践教育センター内の部会

12. 学内研究助成金の受託

- 1) 研究助成 A（協働研究）, 代表者, 中西朋子, 鈴木志保子, 飯田綾香ほか4名, 幼児における生活習慣に関する研究, 692千円, 2024年04月, 2025年03月
- 2) 学長推薦研究費, 分担者, 樋口良子, 谷口千絵, 藤田峰子, 飯田綾香, 中西朋子, 鈴木志保子, 学内実習ステーションを活用した「女性のための健康ラボ」によるセルフケア向上プログラムの開発について, 500千円, 2024年08月, 2025年03月